



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 光村印刷株式会社

上場取引所

コード番号 7916

URL <https://www.mitsumura.co.jp/>

代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 藤川 和典 TEL 03-3492-1182

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,235	△3.4	△161	—	△131	—	△192	—
2026年3月期第1四半期	3,350	△4.7	△99	—	△40	—	△18	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,628百万円(859.5%) 2026年3月期第1四半期 169百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△62.75	—
2026年3月期第1四半期	△6.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	28,776	19,998	68.7	6,457.92
2026年3月期	26,840	18,527	68.3	5,981.92

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 19,782百万円 2026年3月期 18,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	△5.9	△300	—	△250	—	△300	—	△97.93
通期	13,500	△4.5	△350	—	△300	—	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	3,103,420株	2026年3月期	3,103,420株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	40,154株	2026年3月期	40,154株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	3,063,266株	2026年3月期1Q	3,063,266株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用や所得環境が緩やかに回復しているものの、中東情勢の緊迫化に伴う資源価格高騰に加え、エネルギーや各種素材の供給懸念等の影響を受け、景気の下振れリスクは継続しており、先行き不透明な状況で推移しています。

当社グループでは早期に営業利益の黒字化を実現することが最重要課題であると認識しています。本業における収益力の抜本的な強化と継続的な黒字基盤の定着に向けたV字回復のシナリオを描き、既存事業での収益基盤の再構築と成長領域での事業拡大を推し進め、持続的な成長軌道を確立し、中長期的な企業価値の向上を目指していきます。

情報ソリューション事業においては、単なる売上規模の追求ではなく、付加価値の創出へと軸足を移し、資源価格高騰に対しては得意先への価格交渉を行うとともに、不採算取引については見直しを推進しています。また、利益管理システムの精度向上を図っています。生産部門においては、材料費高騰に対応するための歩留まり向上、予備率見直しの実施、効率生産に努めています。また、成長事業と位置付ける医療向けパッケージ事業については、効率的な生産計画・体制の向上を図るとともに、まとめ納品推進による物流コスト削減を図っています。なお、プラスチック使用量を削減しデザイン性にも優れた紙製軟包装の生産開始に向けて、加工機の選定や引き合いのあった得意先の製品の量産に向けたテストを開始しています。

スクリーン印刷機を使用した半導体加工テープなどの産業資材製造事業においては、新規分野における得意先開拓や用途開拓を継続し、事業基盤の強化に取り組んでいます。

また、株式会社読売新聞東京本社との共同出資による当社連結子会社である光村高速オフセット株式会社の新工場につきましては、順調に立上げを行い、安定供給を行っています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は32億35百万円(前年同期比3.4%減)、営業損失1億61百万円(前年同期は99百万円の損失)、経常損失1億31百万円(前年同期は40百万円の損失)となり、特別損失として解体撤去関連費用29百万円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失1億92百万円(前年同期は18百万円の損失)となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。なお、報告セグメントの事業内容をより適切に表示するため、当第1四半期連結会計期間より「印刷事業」から「情報ソリューション事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

① 情報ソリューション事業

カタログやパンフレット等の商業印刷物の減少により、売上高は29億98百万円(前年同期比4.9%減)となり、利益面ではセグメント損失(営業損失)2億36百万円(前年同期は1億44百万円の損失)となりました。

② 産業資材・電子部品製造事業

電子部品製造事業では、水晶振動子メーカー向け治具の需要が堅調に推移し、価格改定や製造経費削減も効果が出ています。また、産業資材製造事業では、半導体加工テープの量産品が堅調に推移しました。売上高は1億円(前年同期比6.9%増)となり、セグメント損失(営業損失)は13百万円(前年同期は23百万円の損失)となりました。

③ 不動産賃貸等事業

売上高は1億74百万円(前年同期比20.5%増)、セグメント利益(営業利益)は87百万円(前年同期比28.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19億36百万円増加の287億76百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億64百万円増加の87億77百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億71百万円増加の199億98百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月13日の公表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,064,643	3,293,026
受取手形及び売掛金	1,961,167	1,648,232
製品	487,038	470,213
仕掛品	197,461	226,840
原材料及び貯蔵品	127,670	146,983
有価証券	2,500,000	2,600,000
その他	580,079	722,547
貸倒引当金	△5,000	△5,000
流動資産合計	9,913,059	9,102,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,141,065	5,099,450
機械装置及び運搬具（純額）	689,254	674,001
土地	3,434,210	3,434,210
リース資産（純額）	378,001	360,680
その他（純額）	51,611	73,838
有形固定資産合計	9,694,144	9,642,181
無形固定資産		
その他	129,193	126,883
無形固定資産合計	129,193	126,883
投資その他の資産		
投資有価証券	5,703,384	8,493,273
退職給付に係る資産	1,197,256	1,201,811
その他	285,929	292,168
貸倒引当金	△82,900	△82,900
投資その他の資産合計	7,103,670	9,904,352
固定資産合計	16,927,007	19,673,418
資産合計	26,840,067	28,776,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,133,894	497,195
短期借入金	1,610,000	1,610,000
リース債務	178,064	175,476
未払法人税等	23,792	44,895
賞与引当金	133,248	47,916
その他	535,532	799,524
流動負債合計	3,614,532	3,175,008
固定負債		
リース債務	702,385	661,382
役員退職慰労引当金	715	—
退職給付に係る負債	1,031,970	1,019,677
その他	2,963,268	3,921,649
固定負債合計	4,698,339	5,602,709
負債合計	8,312,872	8,777,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	9,957,442	9,957,442
利益剰余金	6,057,824	5,712,435
自己株式	△86,793	△86,793
株主資本合計	16,028,474	15,683,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,977,756	3,791,599
退職給付に係る調整累計額	317,978	307,634
その他の包括利益累計額合計	2,295,734	4,099,233
非支配株主持分	202,985	216,226
純資産合計	18,527,194	19,998,544
負債純資産合計	26,840,067	28,776,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
売上高	3,350,830	3,235,459
売上原価	2,784,640	2,740,884
売上総利益	566,190	494,575
販売費及び一般管理費	665,427	656,396
営業損失 (△)	△99,236	△161,821
営業外収益		
受取利息	2,588	299
受取配当金	76,258	63,535
受取家賃	1,231	1,390
その他	5,394	22,438
営業外収益合計	85,473	87,663
営業外費用		
支払利息	18,372	18,446
遊休資産諸費用	5,995	32,424
その他	2,741	6,588
営業外費用合計	27,109	57,459
経常損失 (△)	△40,873	△131,616
特別利益		
固定資産売却益	195	—
特別利益合計	195	—
特別損失		
固定資産除却損	71	—
工場移転関連費用	3,370	—
解体撤去関連費用	—	29,250
特別損失合計	3,441	29,250
税金等調整前四半期純損失 (△)	△44,119	△160,866
法人税、住民税及び事業税	12,676	45,120
法人税等調整額	△42,047	△30,502
法人税等合計	△29,371	14,618
四半期純損失 (△)	△14,747	△175,485
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,883	16,740
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△18,631	△192,226

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△14,747	△175,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183,445	1,813,842
退職給付に係る調整額	973	△10,343
その他の包括利益合計	184,418	1,803,498
四半期包括利益	169,670	1,628,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,786	1,611,272
非支配株主に係る四半期包括利益	3,883	16,740

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報ソリューション	産業資材・ 電子部品製造	不動産賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,154,058	94,014	102,757	3,350,830	—	3,350,830
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	41,638	41,638	△41,638	—
計	3,154,058	94,014	144,396	3,392,469	△41,638	3,350,830
セグメント利益又は 損失 (△)	△144,152	△23,052	67,968	△99,236	—	△99,236

(注) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報ソリューション	産業資材・ 電子部品製造	不動産賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,998,736	100,476	136,246	3,235,459	—	3,235,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	37,806	37,806	△37,806	—
計	2,998,736	100,476	174,053	3,273,266	△37,806	3,235,459
セグメント利益又は 損失 (△)	△236,008	△13,421	87,608	△161,821	—	△161,821

(注) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

報告セグメントの事業内容をより適切に表示するため、当第 1 四半期連結会計期間より「印刷事業」から「情報ソリューション事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第 1 四半期連結累計期間のセグメント情報については、上記の変更を踏まえて作成・記載しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第 1 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第 1 四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
減価償却費	246,166千円	134,763千円